

会報 ふくひさ利用者会

2017. 12. 8 発行



活動報告



◇12月活動「家族介護教室」

12月2日(土)に、金沢市地域包括支援センターふくひさの協力を得て、小西了子施設ケアマネジャー(認知症ケア上級専門士)がキャラバン・メイトとして講師になり、**認知症サポーター養成講座**が開催されました。

日常生活の中で、認知症の方が困っているのを見かけた時に、声を掛けるなど、ちょっとした対応の仕方や心配りが出来るように分かりやすく説明がありました。

配付されたオレンジリング(サポーターの目印)を腕に付け、これまで以上に、認知症にやさしい地域づくりを意識された方もおられたようでした。



チョコ!



パー!!

認知症予防

あとだ
”後出しじゃんけん”体験

.....
負けるようにすることで、
脳の活性化を図ることが
できます。

認知症サポーターは、認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を暖かく見守る応援者であることが期待されているそうです。ご参加いただき、ありがとうございました。

【キャラバン・メイト】厚生労働省が推進する認知症サポーターキャラバン事業で、自治体事務局等と協働して「認知症サポーター養成講座」を開催します。



運営委員会報告

◇1月、2月、3月の活動予定について

1月、2月の活動はありません。

3月は”介護交流会”を行います。詳細は2月にお知らせいたします。

発行：ふくひさ利用者会
問い合わせ先：事務局担当 津田・中端